

## 目標達成計画

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	拘束について内部及び外部研修で学んでいるが、利用者一人ひとりに対して、トイレや入浴、日々の会話など場面・場面で接遇がそれぞれ違う為、日常の中で、拘束につながる言葉等を意識せず使う可能性がある。	利用者の個性1つなくしても拘束につながる為、場面・場面を考えた接遇を行い、入居者が安心して生活できる環境を作っていく。	これからも、職員には定期的に研修等を通じ、身体拘束について学ぶ機会を設ける。また、事業所の中で、場面・場面の言葉かけや対応について、どうすれば良いかについて話し合い、ケアの統一を図っていく。	1年
2					
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。